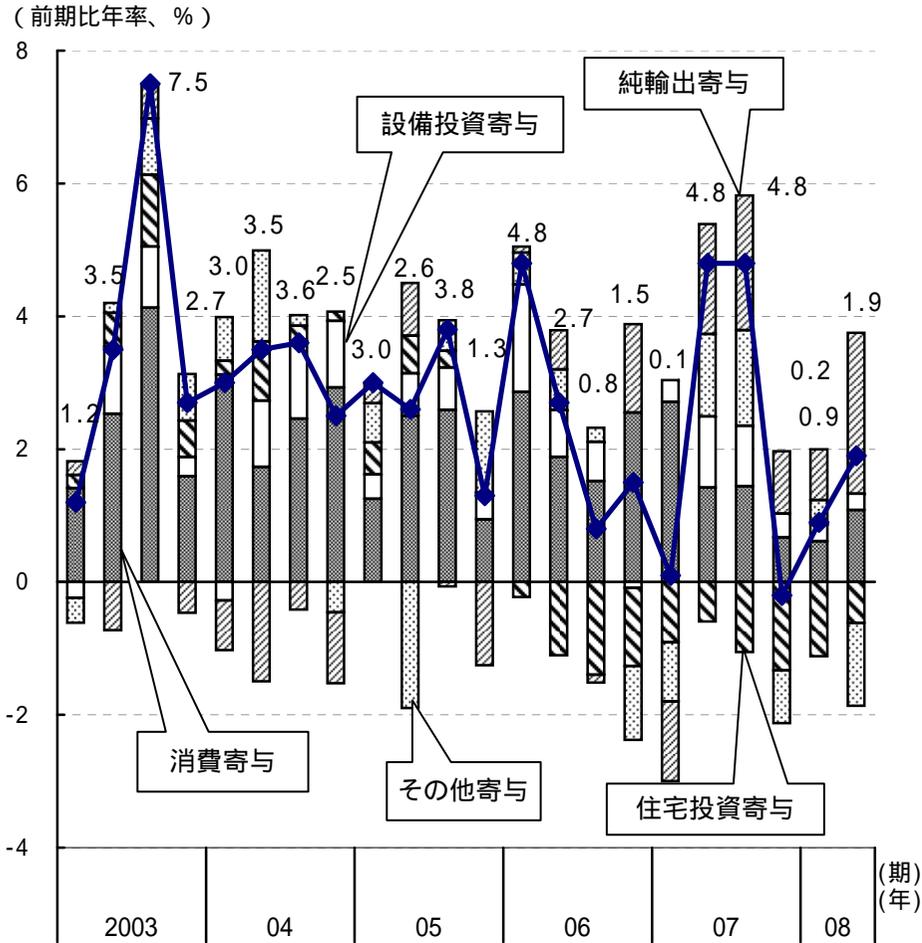


# 1. アメリカ

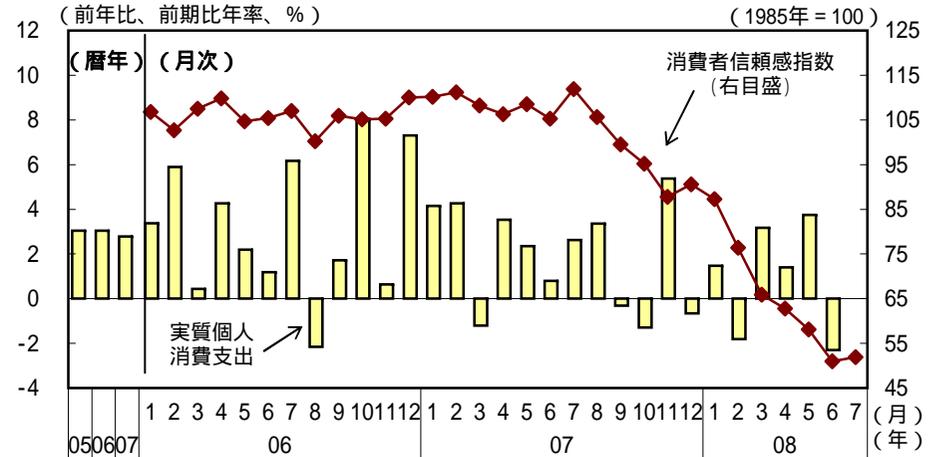
景気は弱含んでおり、後退局面入りの懸念がある。

**GDP : 2008年4-6月期は前期比年率1.9%成長**



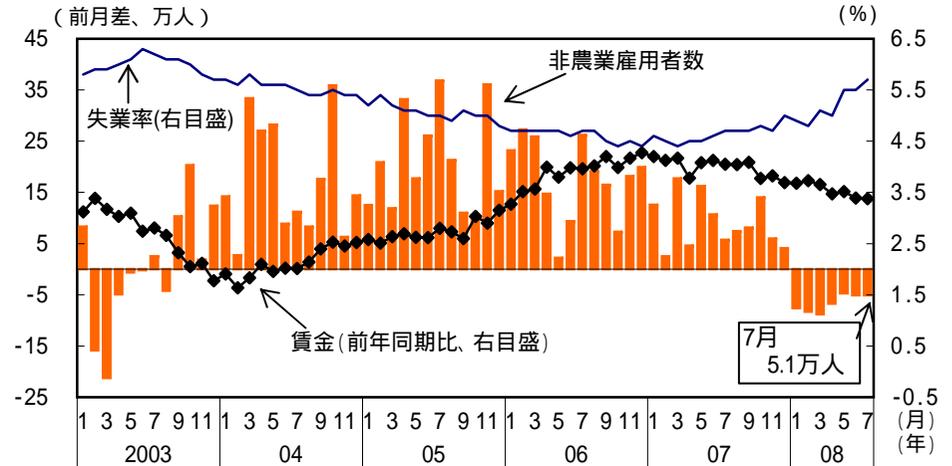
(備考) アメリカ商務省より作成。

消費: 消費は戻し減税による可処分所得の増加により、このところ緩やかな増加傾向にある。



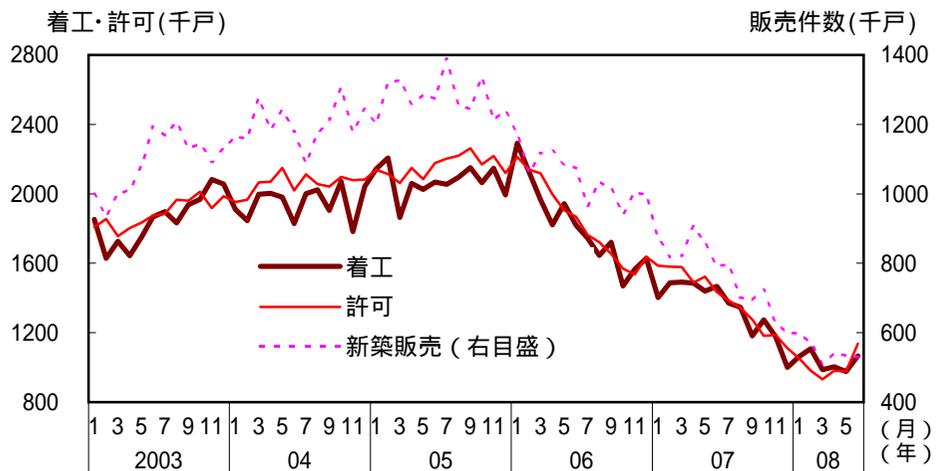
(備考) 1. アメリカ商務省、コンファレンス・ボードより作成。  
2. 4月28日から緊急経済対策法による戻し減税(今年度は1,067億ドル)が行われており、7月11日までに918.34億ドルが還付された。

雇用: 雇用者数は減少しており、失業率は上昇している。



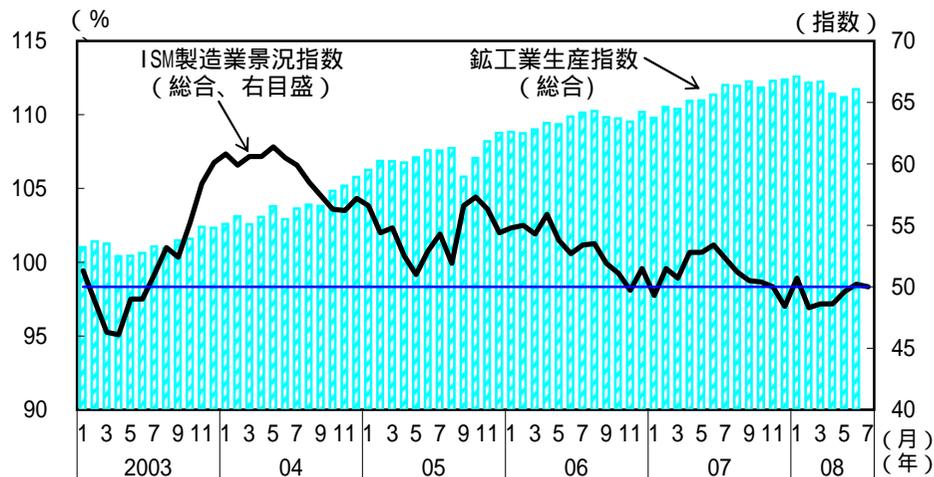
(備考) アメリカ労働省より作成。

### 住宅:住宅建設は減少している。



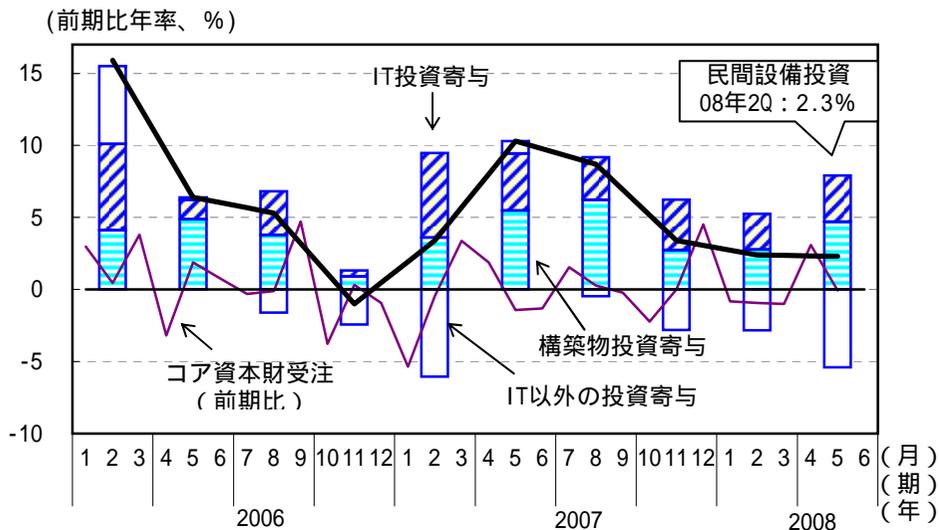
(備考) 1. アメリカ商務省より作成。  
 2. 6月の住宅着工の増加(前月比9.1%増)は、商務省ではニューヨーク市における建設規制の変更(7/1)に伴う駆け込み需要によるものと説明している。

### 生産:生産は緩やかに減少している。



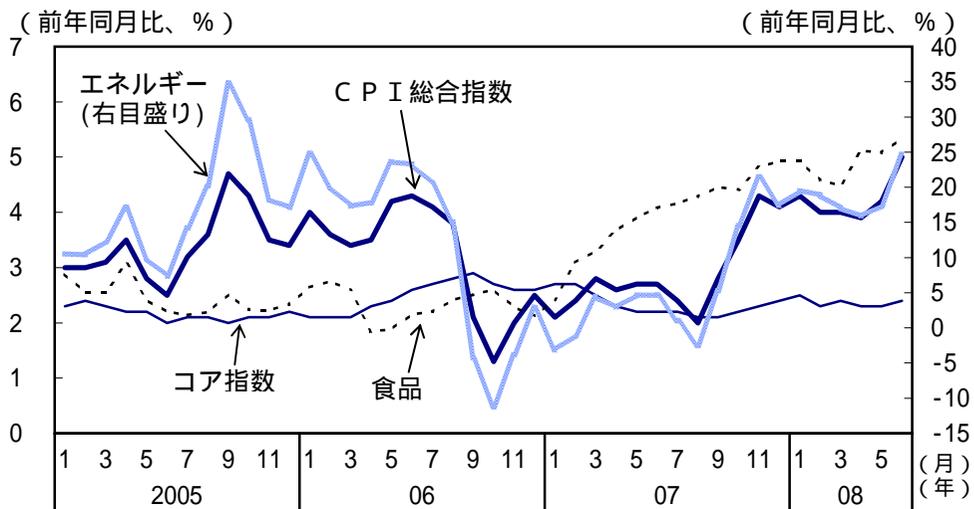
(備考)FRB、全米供給管理協会(ISM)より作成。

### 設備投資:設備投資は緩やかに増加している。



(備考)アメリカ商務省より作成。

### 物価:エネルギー価格等が上昇しており、コア物価上昇率はやや上昇している。



(備考)アメリカ労働省より作成。